



AN INTEL COMPANY



ソフトウェア化される未来

ソフトウェアのイノベーションが進展する世界で、ウインドリバーは、実環境からデジタル環境に流れるデータを管理、制御、保護するテクノロジーを他社に先駆けて開発しています。

インターネットの時代は、コンピュータにとどまらず、日常生活のあらゆる側面に浸透しています。モノのインターネット (IoT) の到来です。

しかし、インテル®の子会社であるウインドリバーは、IoTが始まるはるか前から、インテリジェントなネットワーク対応製品/システムの構築に必要なソフトウェアを作ってきました。そして今、ソフトウェア化 (software-defined) される世界で、ウインドリバーはその専門性を生かし、デジタルの世界と現実の世界をつなげるIoT新時代を先導しています。

ウインドリバーは30年以上にわたり、世界の主要テクノロジー企業が、世界で最も安全かつセキュアなデバイスを何世代にもわたって動作させるのを支えてきました。ウインドリバーのソフトウェアは、ミッションクリティカルな航空機、列車、自動車、医療機器、製造プラント、通信ネットワークなど、現代の最重要インフラの「故障が許されない」コンピューティングシステムに搭載されています。

ウインドリバーのテクノロジーは、世界中で20億台以上のデバイスに使用されており、業界をリードするプロフェッショナルサービス、受賞実績のあるカスタマーサポート、強固なパートナーエコシステムによって支えられています。

ウインドリバーを採用する理由

次なる情報化時代の新たな需要に応えるために、ウインドリバーが得意としてきたソフトウェアのコア機能を活用して、引き続きソフトウェア化された世界でのIoT構築に取り組んでいきます。

- **極めて高い安全性:** ウインドリバーのポートフォリオには、個別の規定や安全性能要件に見合うよう、厳密にテスト、認証されたツールと技術が盛り込まれています。
- **確固としたセキュリティ:** ウインドリバーの製品は、ネットワークにつながる環境でデバイス、データ、IPを効率よく効果的に保護する包括的なセキュリティ機能を備えています。デバイス内にある間も、ネットワークを経由してクラウド環境に送信される際も保護します。
- **高性能:** 業界初のリアルタイムOS (RTOS) を開発したウインドリバーにとって、最高レベルのコンピューティング性能の確保は当たり前です。現在は、このような性能水準のIoTへの導入に取り組んでいます。

ウインドリバーのお客様

ウインドリバーの製品は、主要なすべての業界で世界をリードするメーカー、システムインテグレータ、企業、政府機関に採用されています。以下はお客様の一部です。

- **航空宇宙・防衛:** エアバス・グループ、BAEシステムズ、ボーイング、ロッキード・マーティン、ノースロップ・グラマン、GE、ハネウェル
- **オートモーティブ:** BMW、フィアット、ゼネラルモーターズ、ジョンソンコントロールズ、ヴァレオグループ
- **インダストリアルおよびメディカル:** 日立、KUKA、三菱電機、ニコン、ロックウェル・オートメーション、シュナイダーエレクトリック、シーメンス、東芝
- **ネットワーク:** アルカテル・ルーセント、アパリア、Ciena、エリクソン、HP、ファーウェイ、サムスン、Tellabs

ウインドリバーの製品

Wind River Helix™は、ソフトウェアエンジニア、開発者、メーカー、システムインテグレータが、IoTがもたらす課題とビジネスチャンスに対応できるように支援する総合的な製品ポートフォリオです。マシンデータを引き出してクラウドやIT環境に接続するインテリジェントなデバイス、センサー、ゲートウェイ、ネットワークを構築できます。

業界でのリーダーシップ

- RTOS および組み込みLinux市場で首位を獲得 (VDC Research社2015年度版調査「The Global Market for IoT and Embedded Operating Systems」)
- Device Cloud が2015年 Global Strategist | Frost & Sullivan Technology Innovation Award を受賞
- 2016年 Network Virtualization Industry Award for Best NFV Infrastructure を受賞

テクノロジーリーダーシップ

- 通信機能を備えた世界初のRTOS
- 世界初の統合開発環境 (IDE)
- 世界初のデバイスソフトウェア開発・ランタイムプラットフォーム
- 火星に着陸した世界初(そして唯一)のRTOS

会社沿革

設立: 1981年

株式公開: 1993年

インテルによる子会社化: 2009年

ウインドリバーのエコシステム

ウインドリバーは、組み込み業界で最大規模のパートナーエコシステムを主導しています。175社以上のハードウェアメーカー、システムインテグレータ、ISV、半導体メーカーが参加しています。各社と協力して、共通のお客様がIoTのあらゆる開発課題に対応できるようにサポートします。

オペレーティングシステム

VxWorks

ウインドリバーの主力製品である組み込みOSです。20年にわたって世界で最も広く使用されてきたRTOSです。

Wind River Linux

業界をリードする商用組み込みLinuxです。オープンソースのメリットを生かすことができ、ウインドリバーの受賞実績のあるサポートとサービスは安心感につながります。

Wind River Pulsar Linux

コンパクトな高性能Linuxディストリビューションです。追加コストなしに、すぐに使えるバイナリイメージとして、ウインドリバーの信頼できるパートナーが提供するハードウェアボード上で利用できます。

クラウド基盤

Wind River Titanium Core

業界初のフル機能NFV (Network Functions Virtualization) 基盤向けソフトウェアプラットフォームです。SDN (Software Defined Networking) の運用に、キャリアグレードのパフォーマンスと信頼性を提供します。

Wind River Titanium Edge

CPEでのデプロイに適した2サーバ構成のTitanium Cloudです。

Wind River Titanium Control

オープンスタンダードを使用して複雑な商用システムを仮想化する、オンプレミス型のクラウドソフトウェアプラットフォームです。重要インフラ企業が古い既存の制御システムを進化できるように設計されています。

SIMULATION

Wind River Simics

1個のチップから複雑なシステムにいたるまで、ほとんど何でもシミュレートできる強力なシミュレーション環境です。パワフルな開発・テスト機能を提供します。

DEVICE MANAGEMENT

Wind River Helix Device Cloud

マシンデータを安全に効率よく取得して、ITシステムや分析環境に接続できる管理プラットフォームです。

オートモーティブ製品

Wind River Helix Drive

先進運転支援システム (ADAS) や自動運転車のイノベーションを主導する、ISO 26262 認証取得に対応したプラットフォームです。

Wind River Helix Edge Sync

組み込みシステムの完全性をリモートに維持管理し、車両のライフサイクル全体で重要データを収集するための堅牢なOTAソリューションです。

Wind River Helix Cockpit

LinuxベースのGENIVIに対応した、車載情報 (IVI) システム、テレマティクス、デジタルクラスタシステム向け環境です。

ウインドリバー株式会社



〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-1-39 恵比寿プライムスクエアタワー
TEL.03-5778-6001 (代表)
www.windriver.co.jp

©2018 Wind River Systems, Inc. Wind Riverのロゴは、Wind River Systems, Inc.の商標です。Wind RiverおよびVxWorksはWind River Systems, Inc.の登録商標です。記載されているその他の商標は、各所有者に帰属します。

180316WRKK (3389_Corp Profile)